

施策カルテ

1 施策の位置付け

担当課 子ども未来課

総合計画 政策の柱	市民の学ぶ意欲と豊かなところを育むために	政策名 (基本施策名)	健全な青少年を育成する	取組の 基本方向	「健全な青少年を育成する」ため、青少年が社会の一員として役割と責任を果たしていくための「青少年の社会的自立の促進」、青少年が非行や問題行動などを起こすことなく、健全に生活していくための「非行・問題行動の未然防止」に、重点的に取り組みます。	政策目標 (基本施策目標)	青少年自身が規範意識を持ち、非行や問題行動を起こすことなく、社会の一員として充実した生活を送っています。
--------------	----------------------	----------------	-------------	-------------	---	------------------	--

2 施策の現状と達成状況、課題の抽出

①施策名	②施策目標						④施策の達成状況	H19:基準	H20	H21	H22	H23	H24:目標	達成率 (%)	
	③施策を取巻く環境							施策指標(単位)	実績値	実績値	実績値	実績値	実績値		
①施策名	非行・問題行動の未然防止						④施策の達成状況	指標① (総合計画に基づく指標)	----	3,500	3,500			3,500	99.3%
②施策目標	青少年が非行や問題行動等を起こすことなく、健全に生活しています。							指標②	----	840	840	840	840	840	
③施策を取巻く環境	国・県等の動向	青少年を取り巻く環境の変化に伴い、非行や問題行動に対する青少年自身の規範意識が低下している。また、青少年犯罪は減少しているものの、低年齢化・凶悪化している状況にある。このため、青少年の健全育成に向けた社会全体のルールづくり、社会環境の浄化、青少年の規範意識の醸成を図ることが求められている。						指標③	----						
	外部意見 その他	平成22年3月の社会福祉審議会からの提言において、青少年巡回指導活動や地域の安全安心と子どもの健全育成のための市民総ぐるみ環境点検活動などのさらなる推進により、地域ぐるみで子どもの非行の未然防止に取り組む必要があると指摘されている。						指標④ (特記事項)	----	620	612				

⑤市民意識調査結果	市民の 施策満足 度	19.8%	市民の 施策重要 度	79.3%	⑥施策の評価	達成度 (単年度目標)	●	達成している (90%以上)	概ね達成 (70%~90%未満)		達成していない (70%未満)	説明	巡回指導活動による被指導者数は増加しているが、ここ数年の青少年犯罪件数も減少しており、目標を達成している。	⑦現状分析と課題の抽出 (③⑤⑥を踏まえた分析)	成果が見られる点  改善の必要な点
	必要性・緊急性 (住民・社会ニーズ)		増加している	●		横ばい		減少している	説明	青少年犯罪は減少しているものの、犯罪が低年齢化しているなどの課題も残っており、今後とも青少年の非行・問題行動の未然防止に引き続き力を入れていく必要がある。					
	適切性 (適切な事務事業の選択、実施)		十分である	●		不十分な事業が一部ある		不十分な事業が複数ある	説明	青少年犯罪は減少しているが、家庭や地域のモラル低下等を要因とした万引きが増加傾向にあり、改善を図る必要がある。					
	有効性 (政策目標への効果)		十分である	●		やや不十分である		不十分である	説明	ここ数年の青少年犯罪は減少しており、有効な取組とはなっているが、万引きが増加するなど家庭や地域も含めたモラルの低下に対する新たな取組の強化が求められている。					

3 今後の取組方針

⑧取組の 考え方	総論	青少年の非行・問題行動の未然防止には保護者や地域住民の理解と見守りが必要不可欠であることから、地域における巡回指導活動や環境点検活動などにより、継続して有害環境の浄化や非行の未然防止、問題行動の早期発見に努めていく。	⑨政策評価 会議意見
	重点事業	青少年非行防止対策事業について、青少年巡回指導員に対する研修の充実を図り、携帯電話や薬物乱用など新たな課題に対応できるよう、巡回指導活動の向上を目指す。	
	見直し事業	国や県の施策との連携を図り、非行防止に関する啓発や講演会の実施など、地域社会全体で青少年の健全育成に対する取組を強化していく。	

4 施策を構成する事務事業一覧

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	H20	H21	H20	H21	重点度 (A~C)	事業の 方向性	施策目標を達成するための取組方針
					目標値	目標値	事業費 (千円)	事業費 (千円)			
					実績値	実績値					
1	青少年非行防止対策事業費	青少年(20歳未満)	S39	延べ巡回指導活動参加人数	5,200	5,200	15,124	14,582	A	継続	巡回指導活動をはじめ、地域での青少年の見守りにより、ここ数年の少年犯罪は減少となって現れている。今後とも関係機関との連携や市民意識の高揚と積極的な協力を得るため、啓発活動にも取り組み、青少年の非行の未然防止に努めていく。
					4,936	4,737					
				非行相談件数	50	50					
					43	91					
施策事業費合計					15,124	14,582					